

令和8年9月10日
山梨県 総合県民支援局
県民生活支援課
課長 功刀 美奈子
電話 055-223-1588(内線 1600)

報道関係者各位

「やまなし食の安全・食育優良活動表彰式」及び 「食の伝承マイスター認証式」を行います

山梨県では、食の安全・安心の確保及び食育、食品ロス削減の推進に関して、特に優れた取り組みを行っている団体等を表彰しています。

また、特に次世代への継承に取り組んでいく郷土食等を「やまなしの食」として認定し、その調理技術や知識の継承に取り組む団体・個人を「食の伝承マイスター」として認証しています。

このたび、「やまなし食の安全・食育優良活動表彰式」及び「食の伝承マイスター認証式」を開催しますので、お知らせします。

1 日 時 令和8年9月16日(水) 10時30分～11時00分

2 場 所 県庁本館2階 特別会議室

3 出席者 被表彰者、認証団体、総合県民支援局長 等

4 表彰団体・認証団体

(1)やまなし食の安全・食育優良活動表彰

- ・公益社団法人山梨県畜産協会
- ・山梨大学生生活協同組合
- ・身延町食生活改善推進員会

(2)食の伝承マイスター認証

- ・企業組合みのぶゆばの里とよおか

※各団体の活動概要は別紙をご参照ください。

5 取材について

- ・当日は冒頭よりご取材いただけます。
- ・表彰式・認証式終了後、県民生活支援課長が報道対応いたします。

令和8年度やまなし食の安全・食育優良活動表彰 被表彰団体概要

【食育部門】

①公益社団法人山梨県畜産協会〔推薦：畜産課〕

アニマルウェルフェアを切り口に、学校や消費者団体等と連携した出前授業、講演会、体験学習等を継続的に実施し、畜産や命の大切さ、食への理解促進に貢献している。

県が推進する「やまなしアニマルウェルフェア認証制度」の普及啓発に取り組み、令和4年度以降、延べ2,597人に対して普及啓発を実施している。

②山梨大学生生活協同組合〔推薦：山梨県生活協同組合連合会〕

食堂での栄養価・アレルギー表示や栄養士による食生活相談会を実施し、健康的な食生活の実践を推進している。

令和6年4月から食の定期券「梨大ミルパス」を運用。お菓子やカップ麺には利用できない食事専用マネーを活用し、アプリによる食事履歴や栄養価の確認、保護者による見守り機能等を通じて、大学生の規則正しい食習慣の形成を支援している。

【食品ロス削減部門】

③身延町食生活改善推進員会〔推薦：身延町〕

「もったいないを届けよう！」をスローガンにフードドライブ活動を実施している。

高齢者が多く社会福祉協議会への持込みが困難な地域実情を踏まえ、推進員による訪問回収や集積場所の提供を行い、住民が参加しやすい仕組みを構築している。

令和6年度には23名が食品ロス削減推進サポーターとして登録されている。

令和8年度食の伝承マイスター認証団体概要

①企業組合みのぶゆばの里とよおか〔推薦：身延町〕

【伝承しているやまなしの食】ゆば料理

ゆば製造体験を実施しており、多くの方にゆばに関する知識の継承を行っている。

学校給食にゆばを提供し、町の食育推進活動に貢献している。また、県ホームページ「特選やまなしの食を食べられる・買えるお店」への掲載に協力している。